

令和元年度第1回運営幹事会 議事録

作井技術委員会 事務局 石川正紀

日 時：令和元年5月20日（月）16:00-17:30

開催場所：国際石油開発帝石株式会社 本社 32R07 会議室

出席者：INPEX：松井、藤田、石川、JAPEX：乗岡・宮崎、JOGMEC：北村、早稲田大学：古井
JX：田坂、出光：福嶋、JDC：前田、Telnite：佐藤（11名、敬称略）

欠席者：なし

※当日のプレゼンについては、別添パワーポイント（R1年度第1回運営幹事会）参照のこと。

議題1：令和元年度作井技術委員会活動予算報告

以下の活動予算案について報告し、承認された。

➤ 予算内訳

収入	内容(1)	内容(2)	金額(円)	入金日
	活動費補填	—	300,000	5月8日
	利息	—	0	
	収入合計	—	300,000	

支出	内容(1)	内容(2)	金額(円)	支払日
	運営幹事会会議費	第1回	25,000	5月20日(予)
		第2回	25,000	未定
		第3回	25,000	未定
		第4回	25,000	未定
	作井技術委員会会議費	第1回	40,000	未定
		第2回	40,000	未定
	作井技術委員会お車代	第1回	10,000	未定
		第2回	10,000	未定
	春季講演会会議費		80,000	6月12日(予)
	分科会会議費	大水深分科会	10,000	未定
		若手技術者交流会	10,000	未定
	協会口座への残金振込手数料		0	未定
	予備費		0	未定
	支出合計		300,000	未定

残金	(収入合計－支出合計)		0	
----	-------------	--	---	--

➤ 会計監査指摘事項について共有

4月23日開催の理事会中、協会監事より会計監査結果報告、及び下記指摘がなされたことについて運営幹事間にて共有した。

◇ 委員会費の使い方について：委員・運営幹事のための懇親会への支出は避ける。

- ◇ 招聘講師等、外部の人たちとの懇親会に支出する場合は、証票とともにその目的・使徒・参加者等の記録を残す。

議題2：第84期第1回理事会報告

4月23日に実施された第1回理事会における審議・確認・報告事項について報告された。

➤ 会員数の異動（平成30年3月31日～平成31年3月31日）

日付	正会員	名誉会員	特別会員	学生会員	賛助会員	合計
H30年3月31日	1,555名	72名	114名	100名	65名	1,906名
H31年3月31日	1,455名	70名	113名	89名	66名	1,793名
	-100名	-2名	-1名	-11名	+1名	-113名

➤ 平成30年度収支決算および年度末会計検査結果報告

過年度会費滞納分、出版物頒布、新潟県からの補助金等により収入額が予算額を187万円上回った。支出額は、経費削減努力により34万円予算を下回ったため、合計で236万円の黒字であった。

- 令和元年度一般会計予算(案)について、岩田副会長より説明がなされた。会員数減により9.5万円の赤字予算となっている。
- その他、以下の報告がなされた。
 - 技術協会におけるHSE活動
 - 各委員会活動報告
 - 平成30年度特別見学会（地質編）開催結果報告

議題3：令和元年年度春季講演会について

春季講演会に関する以下の事項について報告・審議を行った。

➤ 開催概要

期日：令和元年6月11日～13日

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）

➤ 討論方式・討論テーマ検討

- 作井技術委員会委員・運営幹事対象に実施した事前アンケート結果（4トピック×5問、回答率41%）について報告し、事務局から「World Café方式」を原案として提示し、本会議において審議を行った。審議の結果、「討論会を盛り上げるために、まずは討論会形式に拘らず会場が参加しやすい討論テーマのピックアップを先行させるべきである」、という結論に至った。
- プログラム／司会者の決定
- 司会者読み原稿（案）の提示、承認
- 事後アンケート（案）の提示、承認
- 学生優秀表彰準備：学生優秀表彰対象の選定方法等について、事務局案を提示、承認
- シンポジウム原稿の流れについて説明
 - 当日段取り、懇親会要領について報告

以上